

## 第2章

---

# HTML5/CSS3

現在の制作のメインとなるHTML5/CSS3のマークアップ方法

新しく増えたスタイルなどを学習していきます。

# HTML5

現在主流のマークアップ言語

## HTML5 DOCTYPE

これまでHTMLやXHTMLには非常に長いDOCTYPE宣言が定義されていました。

### XHTML1.0 Transitionalの場合

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Transitional//EN" "http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-transitional.dtd">
```

HTML5ではもっとシンプルに書けるように次のようなDOCTYPEに変更されました。

```
<!DOCTYPE html>
```

HTMLのバージョンというものがなく、主にどのブラウザでも標準モードでレンダリングされるように考えられたものです。

多くの場合上記DOCTYPEに変更するだけで（一応）HTML5に準拠したページとなります。

## 文字エンコーディング

HTML5仕様ではmeta要素にcharsetコンテンツ属性が新たに規定されました。head要素の中で次のようにmeta要素を使って文字エンコーディングを指定します。

1. `<meta charset="UTF-8" />`
2. `<meta charset="UTF-8">`
3. `<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=utf-8" />`

HTML5では、後方互換性に配慮された作りの為、XHTMLでの空要素の閉じも可能です。

3の様な旧来互換性（主にIE9よりも以前）を考慮した場合、現在は旧来の文字エンコーディングで記述する方が、HTML5未対応ブラウザでも読み込みが可能なので、トラブルは少ないでしょう。特にブラウザの仕様などで旧来のブラウザが対象で無ければ1,2で構いません。

## IE標準モードの使用

IEでは、バージョン別にブラウザのレンダリング方法が異なります。正しくレンダリング出来ない場合のよくあるケースが、互換モードでのレンダリングが原因です。その為、IEでは標準モードでレンダリングを指示する為にmetaで指定しておきます。

```
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=utf-8">
```

## その他HTML5未対応表

### HTML5 & CSS3 Support

<http://fmbip.com/litmus/>

現行のブラウザまでのサポート状況をチェックする事が出来る。HTML 5 関連で制作中にチェックすると、動作確認がスムーズに行えるので、ブックマークしておきましょう。

## HTML5の基本ベース

以上の点をふまえたHTML5の土台になるベースが以下になります。  
このベースに合わせて、付加情報を追記していく形になります。

temp\_std.html

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
<meta charset="utf-8">
<meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="ie=edge">
<title></title>
</head>

<body>

</body>
</html>
```

## スマートフォン関連のmeta要素

スマートフォン向けにもmeta要素を設定する必要があります。基本metaは以下の2点

```
<meta name="viewport" content="width=device-width,initial-scale=1.0,minimum-scale=1.0">
<meta name="format-detection" content="telephone=no">
```

### viewport

Webサイトを表示する倍率の指定です。指定が無ければ、スマートフォンの場合はPCサイズのレンダリングになり、初期値である980pxに指定されます。スマートフォンでの表示の際に必ず指定する事になります。  
初期のズーム率(initial-scale)や最小倍率(minimum-scale)は等倍で指定しています。これを標準として設定しましょう。

### format-detection

数値を設定する際に、スマートフォンでは標準で電話番号の設定が付きます。商品番号など関係の無いものまで電話番号になってしまうので、デフォルトでnoを指定します。電話番号を指定したい場合は、  
<a href="tel:090-0000-0000"> - </a> と指定します。

## 検索関係での指定

```
<meta name="keywords" content="ecc,ECC,ecc comp,...">
<meta name="description" content="ここに説明文を設定">
```

### keywords , description

検索ロボットに対して、キーワードの指定が可能です。5〜7個ぐらいの単語が望ましいなど色々な逸話がありましたが、現在の検索ではおまじないレベルです。  
descriptionに関しては、検索結果の説明文になるので、しっかりとした説明書きを推奨です。

## SNS類のmeta指定

```
<html lang="ja" prefix="og: http://ogp.me/ns# fb: http://ogp.me/ns/fb# article: http://ogp.me/ns/article#">
<略>
<meta name="twitter:card" content="summary">
<meta name="twitter:site" content="@twitteraccount">
<meta property="og:site_name" content="サイト名">
<meta property="og:title" content="サイトタイトル">
<meta property="og:description" content="サイト説明文">
<meta property="og:url" content="https://hoge.ecc.com/">
<meta property="og:image" content="https://hoge.ecc.com/ogp.png">
<meta property="og:type" content="website">
```

### Twitter cardの指定

Twitterアカウントがあれば、Twitterカードというものが指定可能です。SNSにリンクを貼る際に、サムネイルの表示などを行う指定です。アカウントがあるのであれば、設定しておきましょう。後述するOGPタグと併用して記述することが一般的です。

### OGPの設定

OGPは「Open Graph Protocol」の略です。

FacebookやTwitterなどのSNSでシェアされた際のページ情報（タイトル・画像・URLなど）をこちらの意図通り表示させる為に指定します。

html要素にprefixを設定

```
<html lang="ja" prefix="og: http://ogp.me/ns# fb: http://ogp.me/ns/fb# article: http://ogp.me/ns/article#">
```

prefix属性については、以下のURLが本家なので、詳しくは下記URLから

OGP <http://ogp.me/>

## Googleにリンクの正規化を行う

```
<link rel="canonical" hreflang="http://">
<link rel="alternate" type="" title="" href="http://">
```

SSLを使ったhttps://アドレス スマートフォン用サイトは <http://www.xxx.xx/sp/> など同じサイトでもデバイスや言語によって変わる場合、Googleに対してURLの正規化を行う必要があります。

多言語の指定をする場合、alternate属性を複数のURLから優先ドメインを指定する場合、canonical属性をそれぞれ指定します。

詳しくは、下記Google Consoleを参考にして下さい。

Google Console <https://support.google.com/webmasters/answer/189077?hl=ja>

<https://support.google.com/webmasters/answer/139066?hl=ja>

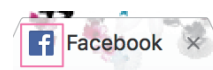
## アイコン関係の設定

```
<link rel="shortcut icon" href="http://www.hoge.hoge/favicon.ico" type="image/vnd.microsoft.icon">
<link rel="apple-touch-icon" href="http://www.hoge.hoge/logo.png">
```

ブラウザやスマートフォン向けにアイコン類の設定を行います。

### faviconの設定

ブラウザのタブなどに表示されるアイコンをfaviconといいます。  
サイズは16 x 16 ~ 152 x 152とデバイスに合わせて基本サイズが異なります。  
拡張子は.icoとなり、様々なサービスでfaviconを作るサイトが存在します。



ブラウザのタブや  
ショートカットアイコンになる

### webclipiconの設定

iPhoneやiPadに関しては、faviconとは別にwebclipiconというものがあります。ホーム画面に設定する際のアイコンになり、これも合わせて指定しておくといいでしょう。

## HTML5のデフォルトテンプレート

ページ情報を追加したものが以下になります。  
不要な物は都度削除・追加していきながらスタートファイルにします。

temp\_std.html

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja" prefix="og: http://ogp.me/ns# fb: http://ogp.me/ns/fb# article: http://ogp.me/ns/article#">
<head>
<meta charset="utf-8">
<meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="ie=edge">
<meta name="viewport" content="width=device-width,initial-scale=1.0,minimum-scale=1.0">
<meta name="format-detection" content="telephone=no">
<meta name="keywords" content="">
<meta name="description" content="ここに説明文を設定">
<title>EC Company（103代目）Webテクノロジー会社</title>
<meta name="twitter:card" content="summary">
<meta name="twitter:site" content="@twitteraccount">
<meta property="og:site_name" content="サイト名">
<meta property="og:title" content="サイトタイトル">
<meta property="og:description" content="サイト説明文">
<meta property="og:url" content="https://hoge.ecc.com/">
<meta property="og:image" content="https://hoge.ecc.com/ogp.png">
<meta property="og:type" content="website">
<link rel="shortcut icon" href="http://www.hoge.hoge/favicon.ico" type="image/vnd.microsoft.icon">
<link rel="apple-touch-icon" href="http://www.hoge.hoge/logo.png">
<link rel="stylesheet" href="">
</head>
<body>
<script src=""></script>
</body>
</html>
```